

平成 18 年度 (2006 年度)
知的障害者更生施設 (通所)
横浜市中山みどり園事業計画書

1. 所在地 横浜市緑区中山395番地の2 Tel045-931-8611 Fax045-931-8626

2. 目的

社会福祉法人県央福祉会の基本理念及び方針に沿って事業を行います。中山みどり園は、①在宅の知的障害者が地域社会でより自立した生活を実現することをめざし、②専門的な立場から利用者・家族・関係者への支援を行い、③通所による日中活動を行うのと同時に、退所後の相談・調整などを図り、地域社会で豊かで充実した生活が送れるよう支援します。また、通所者以外の知的障害者及び家族等からの相談に応じる等を運営の基本に置き事業をすすめます。

3. 方針

【1】今年度は、8月までは横浜市リハビリテーション事業団が運営します。当法人は利用者への混乱を避けるため原則、横浜市リハビリテーション事業団が行ってきた支援方針を遵守し運営を行います。

18歳以上の知的障害がある方が通所し、人権の尊重と地域での自立生活の支援を基本に、施設利用者ひとりひとりの状況や要望に応じて、さまざまな活動の機会を提供し、その活動そのものを支援するとともに、豊かな暮らしと充実した地域生活が送れるように環境の整備も行い、本人や家族へサービスを提供していきます。

【2】支援内容

個別支援プログラムの作成と実施

利用者のニーズに基づき専門的視点からの総合評価を行い、課題と支援内容を明確にした個別支援プログラムを作成します。

(1) 個別支援プログラムの作成

①ニーズの確認

利用開始前の状況把握や利用開始後の面談を通じて、利用者のニーズの確認を行います。

②評価

ア. 医学的・心理学的・社会的評価

本園の嘱託医・心理・ケースワーカーの専門職としての立場から評価を行い、課題を抽出します。

イ. 社会生活能力の評価

「健康」「基本的生活習慣」「コミュニケーション」「余暇」「作業」「家庭への支援」の領域について支援員が日常の行動観察から評価を行います。「できること」「できないこと」の状況を踏まえ、どのような支援が有効かという視点加味し検討を加えます。

③長期目標、短期目標の設定

課題の達成に向けて長期に取り組む「長期目標」とそこに近づけるための「短期目標」を設定し、6か月程度で取り組める「短期支援プログラム」を作成します。

(2) 個別支援プログラムの実施

評価結果に基づき、以下の活動領域に沿って作成した個別支援プログラムを実施します。

①各活動領域の支援の内容

ア. 健康活動

健康管理や軽運動等を行い、健康維持や規則正しい生活リズムの形成に努めます。
健康管理は、次のことを行います。

- a. 健康に関する利用者の情報の収集
 - b. 園での健康状態の
 - c. 健康診断の実施（年2回）
 - d. 衛生的配慮
 - e. 健康に関する相談
 - f. 家族向け囑託医によると「健康管理について」の講演及び助言
- 軽運動は、次のことを行います。

ストレッチ体操

- a. バasketボール、バトミントン、サッカー、キャッチボール
- b. 散歩、ウォーキング、ジョギング
- c. エアロバイク、タッチパネル（スポーツセンター）
- d. ダンス（音楽に合わせて体を動かす）

イ. 日常生活活動

食事、排泄、衣服の着脱、衣類の整理等日常生活技能取得のため、必要なところは支援しながら成功経験を積み重ねることができるように配慮します。

ウ. 地域生活活動

移動、買い物等社会生活技能の習得のため、地域の社会資源の活用を行います。また、地域住民の障害理解にも努めます。

- a. 飲食店の利用
- b. 交通機関の利用
- c. スポーツ・レジャー施設の利用
- d. スーパーマーケット、コンビニエンスストア、レンタルショップの利用

エ. 作業活動

軽作業や簡単な調理・掃除等家事作業などを通して、作業の持続力・集中力・注意力・安全性の理解等を獲得します。

オ. 余暇活動

作業や昼休みの休憩時間または家庭での余暇の過ごし方について支援を行います。

カ. リラックス活動

広がりのある室内空間のなかで、照明の明暗、曲想の相違・周りからの社会的刺激を利用して、場面の切り替えや活動の理解を促し心身のリラックスを狙いプログラムを実施します。

【3】支援の形態

（1）個別活動

水曜以外の15～16時は、職員とマンツーマンによる作業・製作・社会資源の活用・余暇・運動等の個別活動を行います。

（2）小集団活動

①活動室での活動

利用者の障害の程度やタイプを考慮して小集団に分け支援を行います。小集団は①知的障害が重度で強度の行動障害をもつグループ、②知的障害が重度で介護度が高いグループ、知的障害は軽度から重度だが適応障害をもつグループに分け、それぞれの課題に合わせた支援を行います。

②園内宿泊評価

③全体活動

健康管理や軽運動等を行い、健康維持や規則正しい生活リズムの形成に努めます。
健康管理は、次のことを行います。

- a. 健康に関する利用者の情報の収集
 - b. 園での健康状態の
 - c. 健康診断の実施（年2回）
 - d. 衛生的配慮
 - e. 健康に関する相談
 - f. 家族向け囑託医によると「健康管理について」の講演及び助言
- 軽運動は、次のことを行います。

ストレッチ体操

- a. バasketボール、バドミントン、サッカー、キャッチボール
- b. 散歩、ウォーキング、ジョギング
- c. エアロバイク、タッチパネル（スポーツセンター）
- d. ダンス（音楽に合わせて体を動かす）

イ. 日常生活活動

食事、排泄、衣服の着脱、衣類の整理等日常生活技能取得のため、必要なところは支援しながら成功経験を積み重ねることができるように配慮します。

ウ. 地域生活活動

移動、買い物等社会生活技能の習得のため、地域の社会資源の活用を行います。また、地域住民の障害理解にも努めます。

- a. 飲食店の利用
- b. 交通機関の利用
- c. スポーツ・レジャー施設の利用
- d. スーパーマーケット、コンビニエンスストア、レンタルショップの利用

エ. 作業活動

軽作業や簡単な調理・掃除等家事作業などを通して、作業の持続力・集中力・注意力・安全性の理解等を獲得します。

オ. 余暇活動

作業や昼休みの休憩時間または家庭での余暇の過ごし方について支援を行います。

カ. リラックス活動

広がりのある室内空間のなかで、照明の明暗、曲想の相違・周りからの社会的刺激を利用して、場面の切り替えや活動の理解を促し心身のリラックスを狙いプログラムを実施します。

【3】支援の形態

(1) 個別活動

水曜以外の15～16時は、職員とマンツーマンによる作業・製作・社会資源の活用・余暇・運動等の個別活動を行います。

(2) 小集団活動

①活動室での活動

利用者の障害の程度やタイプを考慮して小集団に分け支援を行います。小集団は①知的障害が重度で強度の行動障害をもつグループ、②知的障害が重度で介護度が高いグループ、知的障害は軽度から重度だが適応障害をもつグループに分け、それぞれの課題に合わせた支援を行います。

②園内宿泊評価

③全体活動

①職員構成

施設長	1名
支援課長	1名
事務	1名
主任支援員	1名
副主任支援員	1名
支援員	8名
介助員（非常勤）	2名
調理員	2名（業務委託）
栄養士	1名（業務委託）
清掃	2名（業務委託）
運転士	1名（業務委託）
嘱託医師	2名

②利用定員

定員 40名

5. 業務

- (1) 送迎サービス
- (2) 日中活動の提供（身体介護、移動支援、生産活動、創作的活動、助言、傾聴）
- (3) 昼食の提供
- (4) 日常生活上の相談支援（本人活動支援、家族支援）

6. 活動日数

- (1) 活動日数 240日（年間予定表による）
※ただし、自立支援法の政省令による開所日数の変更があった場合は、
当事業所の開所日数を変更する場合があります。

7. 研修

法人の研修計画に沿って研修を実施します。ただし研修は以下のような管理の下に行います。

- ①職務研修 業務に関係し施設長が認めたもの、出張命令による扱い。
- ②その他研修 資格要件に係るもので常務理事が認めたもの、職務専念義務免除扱い
- ③自費研修 施設長が認めたもの、研修休暇（規程）扱い

8. その他

(1) 苦情解決

苦情解決に関しては法人規則により、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を下記のとおり定めます。

苦情解決委員（第三者委員）

	助川 征雄	（田園調布学園大学教授）
	坂井 元	（日本体育大学女子短期大学助教授）
苦情解決責任者	佐瀬 睦夫	（県央福祉会常務理事）
苦情受付担当者		

平成18年度(2006年度)資金収支予算書

横浜市中山みどり園

(平成18年9月1日～19年3月31日)

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
収 入		介護保険収入	0	0	0	0.0%	
		利用料収入	1,960,000	0	1,960,000	2.2%	
		利用料収入	0	0	0	0.0%	
		利用者負担金収入	1,960,000	0	1,960,000	2.2%	給食費…利用者350×40名×20日×7ヶ月
		職員家族負担金収入	0	0	0	0.0%	
		支援費収入	0	0	0	0.0%	
		支援費収入	0	0	0	0.0%	
		運営費収入	0	0	0	0.0%	
		私的契約利用料収入	0	0	0	0.0%	
		事業収入	0	0	0	0.0%	
		經常経費補助金収入	84,848,000	0	84,848,000	96.8%	
		經常経費補助金収入	84,848,000	0	84,848,000	96.8%	横浜市管理委託費
		法内施設都道府県補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設市町村補助金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		雑収入	882,000	0	882,000	1.0%	
		雑収入	882,000	0	882,000	1.0%	
		雑収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		職員給食費	(882,000)	(0)	(882,000)	(1.0%)	職員350×18名×20日×7ヶ月
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	0	0	0.0%	
		会計単位間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		經常収入計	87,690,000	0	87,690,000	100.0%	
	人件費支出	43,829,000	0	43,829,000	50.0%		
	役員報酬	0	0	0	0.0%		
	職員俸給	21,425,000	0	21,425,000	24.4%	常勤13名 2,232,680×8ヶ月+296,900×12ヶ月	
	職員諸手当	12,315,000	0	12,315,000	14.0%		
	職員諸手当	(7,231,000)	(0)	(7,231,000)	(8.2%)	689,000×8ヶ月+143,200×12ヶ月	
	職員期末手当	(5,084,000)	(0)	(5,084,000)	(5.8%)		
	非常勤職員給与	4,695,000	0	4,695,000	5.4%		
	非常勤給与	(4,545,000)	(0)	(4,545,000)	(5.2%)	非常勤5名 582,000×7ヶ月	
	非常勤期末手当	(150,000)	(0)	(150,000)	(0.2%)	嘱託医師2名 807,000×7ヶ月/12 非常勤5名	
	退職金	0	0	0	0.0%		
	退職共済掛金	731,000	0	731,000	0.8%	17名×43,000	
	法定福利費	4,663,000	0	4,663,000	5.3%	社保(306,800×8ヶ月+49,200×12ヶ月+賞与分 579,800)+非61,400×7ヶ月+賞6,000、 労雇555,000+47,000	

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
事務費支出			23,422,000	0	23,422,000	26.7%	
福利厚生費			188,000	0	188,000	0.2%	健康診断7,000×16名+20,000×2名、その他2,000×18名
旅費交通費			140,000	0	140,000	0.2%	出張旅費20,000×7ヶ月
研修費			130,000	0	130,000	0.1%	研修参加費10,000×13名
消耗品費			190,000	0	190,000	0.2%	用紙類40,000、事務用品100,000、書籍50,000
器具什器費			400,000	0	400,000	0.5%	机、イス、ロッカー等の什器整備
印刷製本費			210,000	0	210,000	0.2%	コピー30,000×7ヶ月
水道光熱費			2,350,000	0	2,350,000	2.7%	
		電気(事務)	(1,808,000)	(0)	(1,808,000)	(2.1%)	3,100,000×7ヶ月/12=1,808,000
		ガス(事務)	(178,000)	(0)	(178,000)	(0.2%)	304,000×7ヶ月/12=178,000
		水道(事務)	(364,000)	(0)	(364,000)	(0.4%)	624,000×7ヶ月/12=364,000
燃料費			28,000	0	28,000	0.0%	ガソリン 20,000×7ヶ月×20%
修繕費			0	0	0	0.0%	
通信運搬費			371,000	0	371,000	0.4%	電話40,000×7、携帯10,000×7、発送費3,000×7
会議費			10,000	0	10,000	0.0%	
広報費			370,000	0	370,000	0.4%	機関紙20,000×6、パンフレット200,000、他50,000
業務委託費			17,415,000	0	17,415,000	19.9%	
		委託費	(14,787,000)	(0)	(14,787,000)	(16.9%)	○清掃・害虫駆除・受水槽清掃・植栽管理6,928,040×7ヶ月/12、 ○バス運行委託10,861,200×7ヶ月/12、 ○給食業務委託7,560,000×7ヶ月/12、 ○空調機保守点検1,260,000×7ヶ月/12、 ○エレベーター958,860×7ヶ月/12、 ○防災設備点検102,900×7ヶ月/12、 ○電気管理260,779×7ヶ月/12、 ○自動ドア保守点検54,600×7ヶ月/12、 ○自動シャッター保守点検57,590×7ヶ月/12、 ○設備総合巡視点検355,950×7ヶ月/12、 ○自家用電気工作物保守点検230,118×7ヶ月/12、 ○警備業務委託542,052×7ヶ月/12、 ○廃棄物収集160,200×7ヶ月/12、 ○車両管理10,000×7ヶ月、 ○複写機保守委託511,428×7ヶ月/12
		保守料	(2,628,000)	(0)	(2,628,000)	(3.0%)	○洗濯・リース料250,812×7ヶ月/12
手数料			154,000	0	154,000	0.2%	○振込手数料他1,000×7ヶ月
損害保険料			100,000	0	100,000	0.1%	○傷害保険・賠償保険100,000
賃借料			428,000	0	428,000	0.5%	○会計等ソフト40,000×7ヶ月、 ○寝具等リース252,561×7ヶ月/12
租税公課			10,000	0	10,000	0.0%	
渉外費			30,000	0	30,000	0.0%	慶弔費
諸会費			83,000	0	83,000	0.1%	会費・負担金142,000×7ヶ月/12
雑費			815,000	0	815,000	0.9%	福利協会退職共済66,600×8ヶ月+11,000×12ヶ月、その他150,000

経常活動による収支

支出

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
事業費支出			4,893,000	0	4,893,000	5.6%	
	給食費		3,506,000	0	3,506,000	4.0%	6,009,000×7ヶ月/12
	保健衛生費		410,000	0	410,000	0.5%	
		保健衛生費	(400,000)	(0)	(400,000)	(0.5%)	健康診断(6,000+4,000)×40名、
		医薬品費	(10,000)	(0)	(10,000)	(0.0%)	消毒薬・パンソウワ、湿布
	被服費		0	0	0	0.0%	
	教養娯楽費		310,000	0	310,000	0.4%	
		教養娯楽費	(100,000)	(0)	(100,000)	(0.1%)	行事費等100,000
		旅行	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		外出	(210,000)	(0)	(210,000)	(0.2%)	外出プログラム30,000×7
	日用品費		35,000	0	35,000	0.0%	トイレトイレットペーパー・ティッシュペーパー・ゴミ袋等5,000×7ヶ月
	保育材料費		0	0	0	0.0%	
	本人支給金		0	0	0	0.0%	
	水道光熱費		0	0	0	0.0%	
		電気(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		ガス(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		水道(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
	燃料費		112,000	0	112,000	0.1%	
		燃料	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		車両燃料	(112,000)	(0)	(112,000)	(0.1%)	ガソリン 20,000×7ヶ月×80%
	消耗品費		20,000	0	20,000	0.0%	
	器具什器費		0	0	0	0.0%	
	賃借料		0	0	0	0.0%	
	教育指導費		0	0	0	0.0%	
	就職支度費		0	0	0	0.0%	
	医療費		0	0	0	0.0%	
	葬祭費		0	0	0	0.0%	
	修理費		500,000	0	500,000	0.6%	
	雑費		0	0	0	0.0%	
	訓練指導費		0	0	0	0.0%	
	事業資金		0	0	0	0.0%	
	材料費		0	0	0	0.0%	
	仕入費		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
経理区分	間繰入金支出		4,242,000	0	4,242,000	4.8%	
	経理区分間繰入金支出		4,242,000	0	4,242,000	4.8%	84,848,000×5%
	経常支出計		76,386,000	0	76,386,000	87.1%	
	経常活動資金収支差額		11,304,000	0	11,304,000	12.9%	

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備補助金収入	0	0	0	0.0%	
		設備整備補助金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等借入金償還寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		固定資産売却収入	0	0	0	0.0%	
		器具及び備品売却収入	0	0	0	0.0%	
		車輛運搬具売却収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等収入計	0	0	0	0.0%	
		固定資産取得支出	7,750,000	0	7,750,000	8.8%	
		建物取得支出	0	0	0	0.0%	
		車輛運搬具取得支出	5,000,000	0	5,000,000	5.7%	活動用車両(ワゴン車)2,500,000×2台、
		土地取得支出	0	0	0	0.0%	
		器具及び備品取得支出	2,750,000	0	2,750,000	3.1%	パソコン150,000×5台+日誌ソフト等2,000,000
元入金支出	0	0	0	0.0%			
公益事業会計元入金支出	0	0	0	0.0%			
収益事業会計元入金支出	0	0	0	0.0%			
施設整備等支出計	7,750,000	0	7,750,000	8.8%			
施設整備等資金収支差額	-7,750,000	0	-7,750,000	-8.8%			
財務活動による収支	収入	借入金収入	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0.0%	
		借入金元金償還補助金収入	0	0	0	0.0%	
		積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		移行時特別積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		人件費積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		修繕費積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		備品等購入積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		その他の積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		その他の収入	0	0	0	0.0%	
		長期貸付金回収収入	0	0	0	0.0%	
		長期運営資金元金償還寄付金収入	0	0	0	0.0%	
		財務収入計	0	0	0	0.0%	
		借入金元金償還金支出	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0.0%	
積立預金積立支出	0	0	0	0.0%			
人件費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%			
修繕費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%			
備品等購入積立預金積立支出	0	0	0	0.0%			
その他の積立預金積立支出	0	0	0	0.0%			
その他の支出	0	0	0	0.0%			
流動資産評価減等による資金減少	0	0	0	0.0%			
財務支出計	0	0	0	0.0%			
財務活動資金収支差額	0	0	0	0.0%			
予備費	3,554,000	0	3,554,000	4.1%			
当期資金収支差額合計	0	0	0	0.0%			